

高速測定サーマルカメラ 顔認証型 8 インチ FR8-02

取扱説明書

2021/10/25 作成

2022/10/13 改訂



本書の内容は製品の仕様変更などにより、加筆・修正が加えられることがあります。

改訂履歴

改訂日付	改訂内容
2021/10/25	初版発行
2022/10/13	「認識距離」「日時設定」「トラブルシューティング」追記

目次

1. はじめに	1
2. 製品仕様	1
2.1. 基本仕様	1
2.2. セット内容	2
2.3. 別途ご用意いただくもの	2
2.3.1. 必須	2
2.3.2. 設定画面を操作する場合	3
3. 使用上の注意	4
3.1. 設置場所	4
3.2. 設置例	4
3.3. 設置環境基準	5
3.4. 顔認証基準	5
3.5. その他注意事項	5
4. 基本使用手順	6
4.1. サーマルカメラの起動	6
4.2. 測定画面	7
4.3. スクリーンセーバー	8
4.4. 設定画面の起動	9
4.5. 主な機能の設定変更方法	11
4.5.1. 高温アラームの温度設定	11
4.5.2. マスク検査の設定	12
4.5.3. 会社名の入力	13
4.5.4. 日時設定	15
5. 設定画面の詳細	17
5.1. メニュー	17
5.2. スタッフ管理	18
5.2.1. 新規ユーザー	19
5.2.2. ユーザー	20
5.2.3. 顔登録に使用する写真注意事項	20
5.3. 通行履歴（測定記録）	21

5.3.1.	通行履歴の設定	21
5.3.2.	通行履歴を表示	22
5.3.3.	Excel の出力	23
5.3.4.	顔認識を行う場合の通行履歴（測定記録）	25
5.4.	ネットワーク設定	26
5.5.	システム設定	27
5.5.1.	言語設定	27
5.5.2.	補助ライト設定	28
5.5.3.	ボリューム設定	28
5.5.4.	認証画面設定	29
5.5.5.	日時設定	31
5.5.6.	ストレージ容量	31
5.5.7.	パスワード変更	32
5.5.8.	デバイスについて	32
5.6.	識別設定	33
5.6.1.	顔認識	34
5.6.2.	温度検出	34
5.6.3.	温度補正值	35
5.6.4.	アラーム温度値	35
5.6.5.	赤外線画像	35
5.6.6.	認識閾値	35
5.6.7.	生体検出、生体閾値	36
5.6.8.	マスク検査、マスク閾値	36
5.6.9.	認識距離	37
5.6.10.	音声モード、挨拶設定	37
5.6.11.	ゲスト音声	38
5.6.12.	露出補正值	38
6.	トラブルシューティング	39
7.	お問い合わせ先	44

1. はじめに

設置及び操作の前に本説明書を必ずよく読んで、注意を守ってください。

本製品の測定温度は参考値となります。1次スクリーニングにご活用いただけます。

最新版の取扱説明書は下記よりダウンロードできます。

<https://www.artec-kk.co.jp/dl/52062/>

2. 製品仕様

2.1. 基本仕様

液晶画面解像度	800×1280	サイズ	8 インチ
測温精度	±0.2℃	測温温度範囲	0～40℃
測温スピード	約 0.2 秒	測温距離	0.5-1.5m (初期設定、推奨 0.5m)
動作温度	15～30℃	動作湿度	5%～80%
高温アラーム	初期設定：37.3℃ ※温度は自分で設定変更可能です。 詳細は 4.5.1 高温アラームの温度設定 をご参照ください		
マスク検査	あり ※初期設定はマスク検査 OFF でマスクの着用有無を検査しません。 ON にする方法は 4.5.2 マスク検査の設定 をご参照ください		
AC アダプター (別売)	DC12V/2A (DC プラグ外径：5.5mmφ/ DC プラグ内径：2.1mmφ/ 極性：センタープラス)		
ネットワーク	有線 LAN のみ対応 (WiFi 非対応) ※日時設定時のインターネット接続に使用します。インターネット接続なしでも設定可能です。詳細は 4.5.4 日時設定 をご確認ください。		
顔登録人数	最大 5000 人		
測定記録件数	最大 10 万件 ※顔認識 (個人の識別) を行う場合は一部の記録のみ確認可能です。 詳細は 5.3.4 顔認識を行う場合の通行履歴 (測定記録) をご確認ください。		

2.2. セット内容

サーマルカメラ本体×1



※（別売）卓上スタンドや（別売）ポールスタンドの組み立て方法は各スタンドに同封されている組み立て説明書をご確認ください。

2.3. 別途ご用意いただくもの

2.3.1. 必須

AC アダプターDC12V/2A

（DC プラグ外径：5.5mmφ／DC プラグ内径：2.1mmφ／極性：センタープラス）

サーマルカメラの電源供給に使用します。



2.3.2. 設定画面を操作する場合

2.3.1 必須に加えてご使用範囲に合わせて以下のものをご用意ください。

マウス（有線 USB Type-A）

設定画面の操作に使用します。

設定画面の起動方法は **4.4 設定画面の起動** をご参照ください。



USB メモリ

サーマルカメラ本体から記録を USB メモリに出力可能です。

出力方法は **5.3.3Excel の出力** をご参照ください。

USB ハブ

本製品は USB ポート（USB2.0 Type-A メス）を一つのみ有するため、マウスと USB メモリを同時に接続するためには USB ハブが必要です。

LAN ケーブル

サーマルカメラの時刻をインターネット接続により取得する場合は、LAN ケーブルを使用してサーマルカメラをインターネット接続する必要があります。

詳細は **4.5.4 日時設定** をご参照ください。

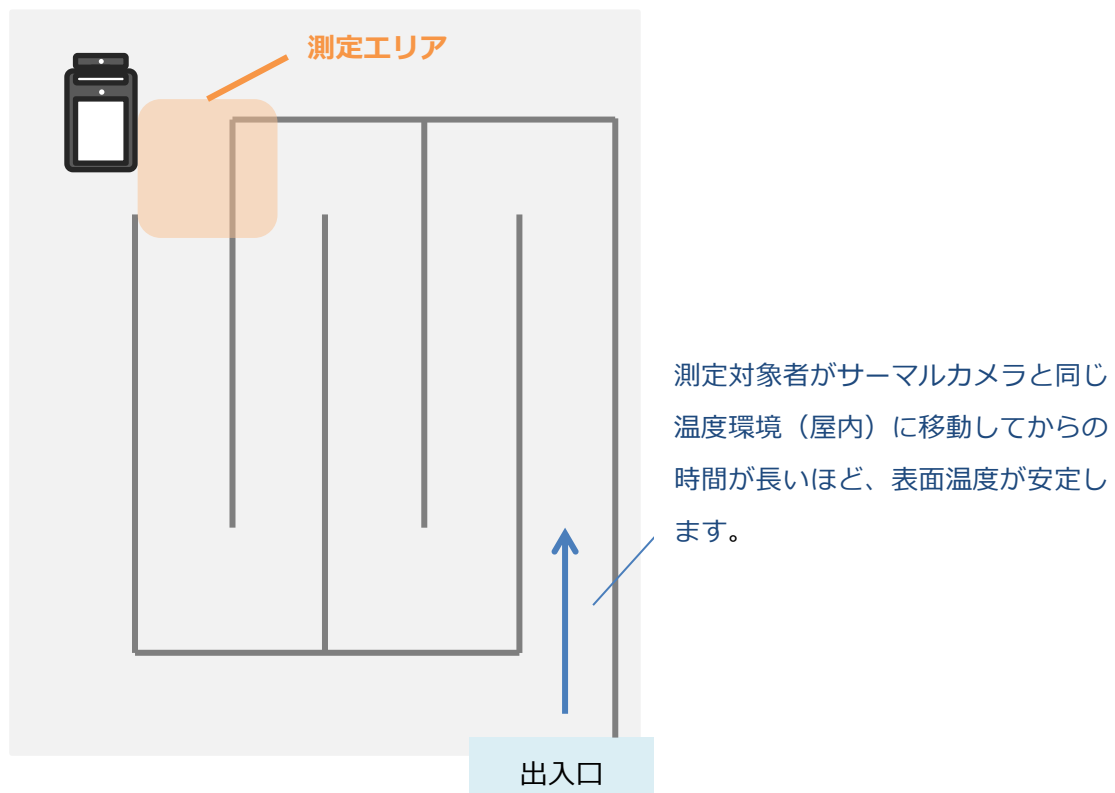
3. 使用上の注意

3.1. 設置場所

顔を撮影できる屋内に設置します。正確に測定するためにカメラと測定対象者との間の距離は0.5mに設定します。

3.2. 設置例

出入り口付近で測定を行うと、測定対象者の皮膚表面温度が外気の影響を受け、正確に測定できない可能性があります。可能な限り時間をおいて、表面温度を安定させてから測定できるよう、設置場所を検討してください。



3.3 設置環境基準、3.5 その他注意事項をご確認の上、設置してください。

3.3. 設置環境基準

本製品は周囲環境に大きく影響を受けます。以下の環境を推奨します。

- 屋内で使用してください。カメラは防水防塵ではありません。
- エアコンや出入口付近、窓の近くなどから離れた場所
- 無風、検温対象者やカメラに風が直接当たらない場所
- バックライト、直射日光、間接日光を避けてください。
- 動作温度：15～30℃です。一般的な室温環境でご使用ください。
- 動作湿度：5～80% カメラは防水ではありません。液体や蒸気から遠ざけてください。
- カメラ画角内に高温または低温の物体を置かないでください。

3.4. 顔認証基準

スムーズに顔認証を行うために以下の条件を推奨します。

- 複雑な背景を避けてください。
- 顔認証機能に影響の与える帽子やサングラスは可能な限り着用しないでください。
- 目や耳などをヘアカバーで覆わないでください。
- 横や下を向かず、真正面からカメラを見てください。
- 顔がデバイスの枠内に収まるよう確認してください。

3.5. その他注意事項

- カメラの動作を安定させるために、起動後 15 分間程度の予熱を行う必要があります。
- 検出された顔の額部分からの赤外線エネルギー放射を検出して温度測定を行います。
- カメラおよび測定対象者が温度環境の異なるところから移動した直後（おおよそ 3 分以内）の場合も同様に正確な測定ができません。また、測定対象者がアルコールを飲んだり、食べ物を食べたり、運動をした直後の場合は正確な測定はできません。
- 小さなお子様は体温調節中枢が未熟なため、皮膚の表面温度が外気や室温の影響を受けやすく、実際の体温と大きく離れた測定値を表示する場合があります。本製品ご利用の際は、設置環境に十分に配慮してご利用ください。
- 本製品は医療用の体温計ではありません。1 次スクリーニングに使用することを目的としており、高い温度が検出された場合、医療用の体温計で正確な体温を計測してください。

4. 基本使用手順

4.1. サーマルカメラの起動

サーマルカメラの電源供給に別途 AC アダプターDC12V/2A (DC プラグ外径 : 5.5mmφ/ DC プラグ内径 : 2.1mmφ/ 極性 : センタープラス) が必要です。

AC アダプターを接続するとサーマルカメラが起動します。



- 温度測定は電源供給のみでご使用いただけます。
- 電源を落とされる場合は AC アダプターを抜いてください。本体に電源 ON/OFF 用ボタン等はありません。
- (別売) 卓上スタンドや (別売) ポールスタンドの組み立て方法は各スタンドに同封されている組み立て説明書をご確認ください。
- 製造ロットによって画面の色味が異なる場合がございます。
- 時刻が合っていない場合は日時設定 (4.5.4 日時設定) から現在の日時に合わせることが可能です。(時刻が合っていない状態でも温度測定等、他の機能は通常通りご使用いただけます)

※本製品には下記のようなコネクタが付属している場合がございますが、こちらは使用しません。



4.2. 測定画面

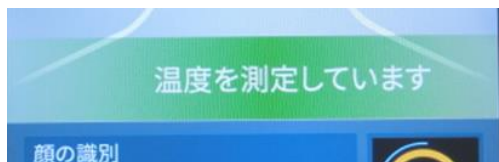
サーマルカメラを起動するとすぐに測定画面が立ち上がり、設定なしで測定可能です。

画面の顔枠にはまるようカメラの前に立つと測定されます。

起動直後は動作が安定しませんので、起動後おおよそ15分ほど待ってからご使用ください。



●測定中



●正常温度時

音声「正常です」 ※温度は読み上げません。



●高温（初期設定 37.3°C以上）が測定された場合

音声「異常です」+アラーム音 ※温度は読み上げません。



4.3. スクリーンセーバー

本製品は一定時間カメラに動体が映らない場合、自動でスクリーンセーバーが立ち上がります。

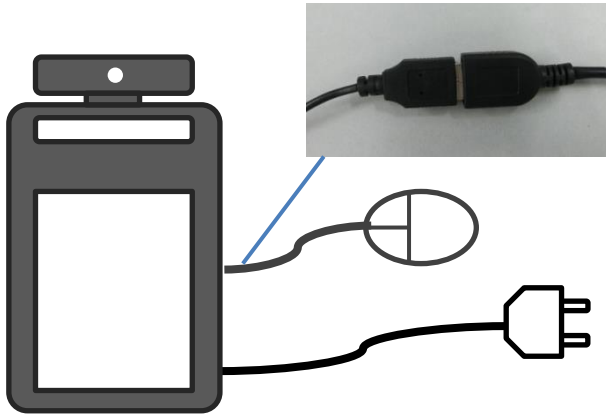
スクリーンセーバーを OFF にはできません。常に動作しています。

動体を検知すると（人がカメラの前に近づく）自動で測定画面（下記左端の画面）が表示されます。

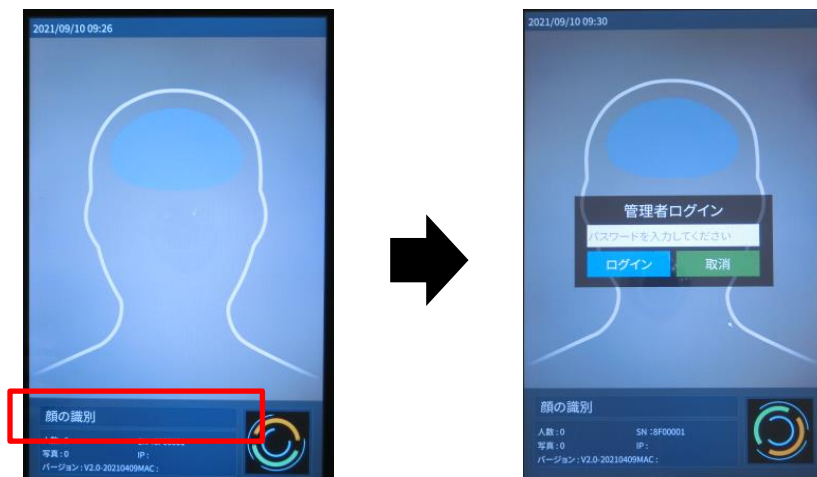


4.4. 設定画面の起動

①サーマルカメラを起動後、マウスを接続してください。画面上にカーソルが表示されます。



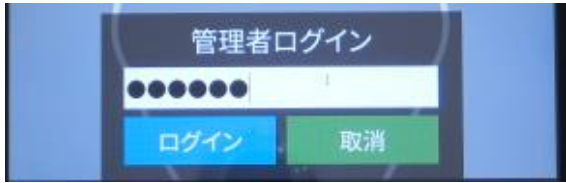
②測定画面にて「顔の識別」をクリックしてログイン画面を立ち上げます。



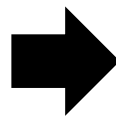
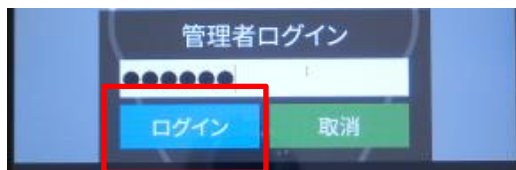
②「パスワードを入力してください」部分をクリックするとキーボードが表示されます。



- ③デバイスパスワードを入力します。デバイス初期パスワードは **123456** です。
デバイスパスワードの変更は **5.5.7 パスワード変更** から可能です。



- ④「ログイン」を押すとアプリが立ち上がります。各種機能の使い方は以降の項目を参照してください。



4.5. 主な機能の設定変更方法

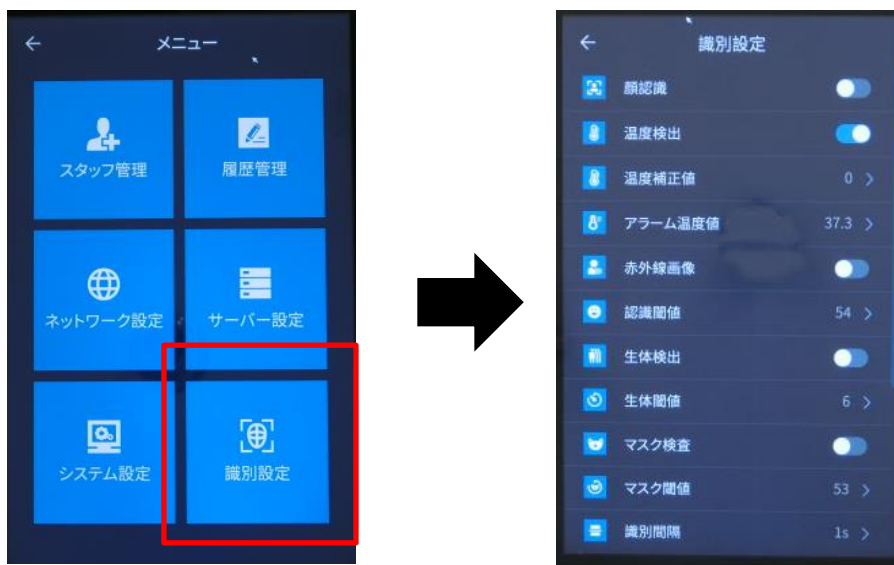
4.5.1. 高温アラームの温度設定

高温アラームが鳴る温度の設定変更方法を記載します。

初期設定では 37.3℃以上で「異常です」という音声がかかります。

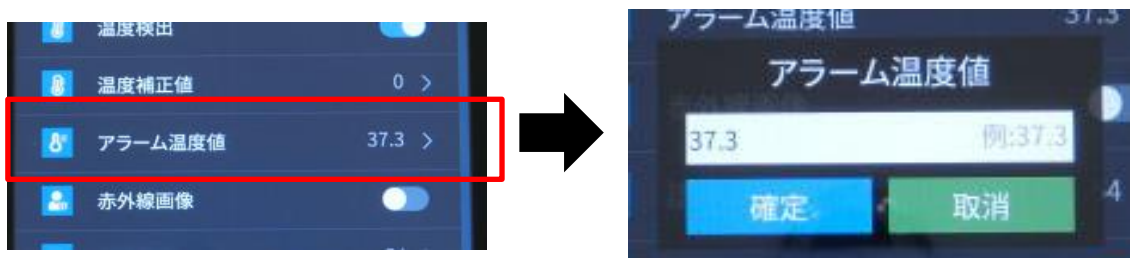
①4.4 設定画面の起動に従ってアプリを立ち上げます。

②「識別設定」をクリックします。



③「アラーム温度値」以上の温度が測定されると高温アラームが鳴ります。

設定変更したい場合は「アラーム温度値」をクリックして、数値を入力し、「確定」をクリックしてください。



4.5.2. マスク検査の設定

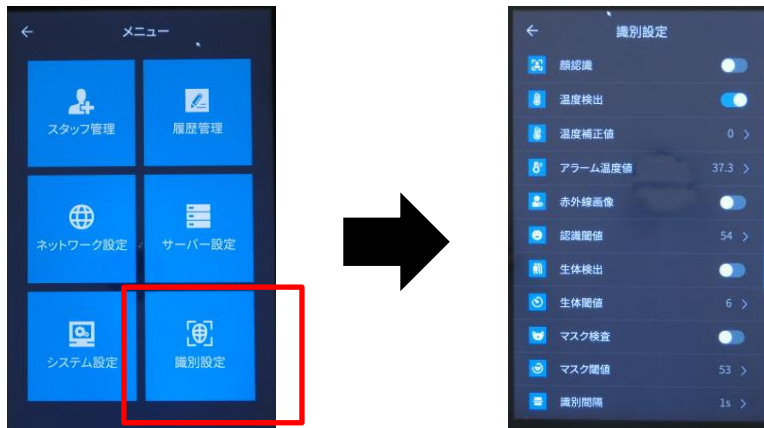
マスクの着用を検査する機能の ON/OFF やしきい値の設定が可能です。

初期設定は OFF で、マスク検査を行いません。

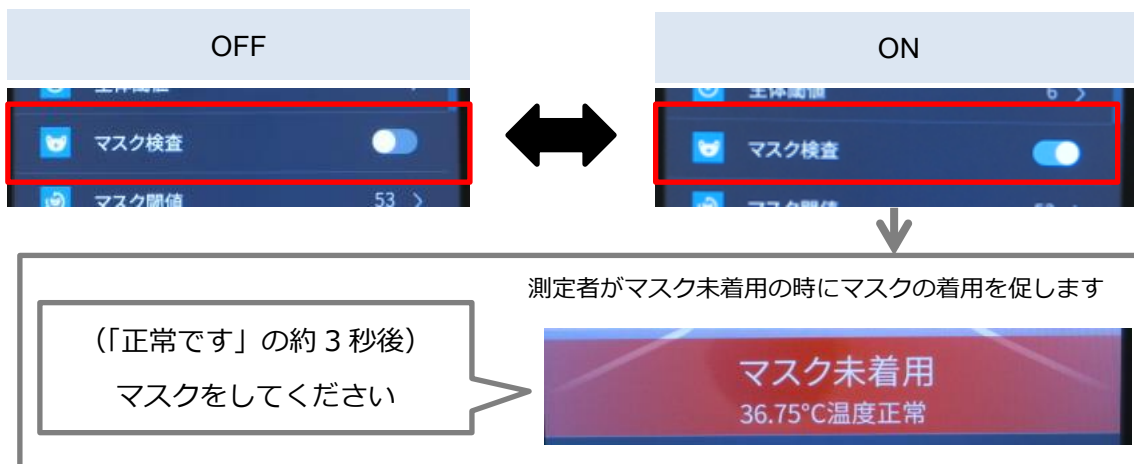
ON にするとマスク未着用の場合にマスクの着用を促します。

①4.4 設定画面の起動に従ってアプリを立ち上げます。

②「識別設定」をクリックします。



③「マスク検査」を ON にするとマスクの着用を検査します。OFF にするとマスク着用は検査しません。

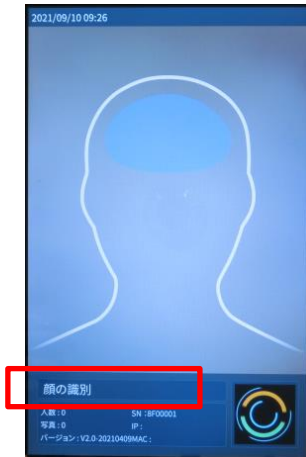


④「マスク閾値」にはマスクの着用判定の厳しさを設定します。推奨、初期設定は 53 です。しきい値を小さく設定すると、マスク未着用の場合でも誤ってマスクを着用していると判定しやすくなります。しきい値を大きく設定すると、マスクを着用している場合でも誤ってマスク未着用と判定しやすくなります。ご利用環境に合わせて調整してください。



4.5.3. 会社名の入力

測定画面に会社名を表示できます

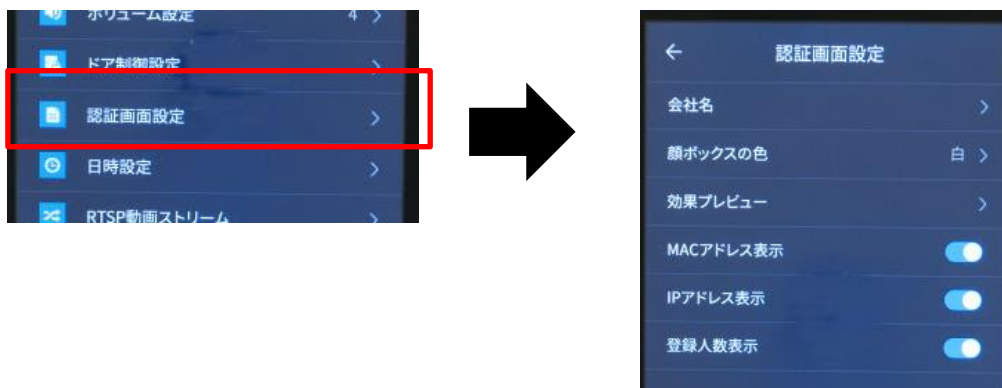


①4.4 設定画面の起動に従ってアプリを立ち上げます。

②「システム設定」をクリックします。



③「認証画面設定」をクリックします。



④「会社名」をクリックし会社名を入力してください。



⑤日本語入力する場合は「EN」から「日本語-あ」を選択し、「ABC」を押すとローマ字入力
で日本語入力が可能です。



⑥「確定」をクリックし、測定画面に戻ると入力した会社名が表示されています。



4.5.4. 日時設定

起動時には毎回、インターネット接続を行いサーバより現在の日時を取得するか、マウス操作により手動で日時を設定していただく必要がございます。

本製品は初期設定では日時が 1970 年 1 月 1 日 9:00 と設定されており、本項目にて日時設定を行っていただいても、電源を落として再度起動すると日時のみ初期設定の 1970 年 1 月 1 日 9:00 に戻ります。

初期設定はインターネット接続により日時を取得する設定が ON になっています。

※日時設定を行わなくても（日時が合っていないくても）、温度測定等の他の機能は通常通りご使用いただけます。

※本製品内部にテスト用電池が付属しており、購入直後は電源を落としても内部のボタン電池によって時間が進み、次に起動したときも正常に時計が保たれることがあります。こちらのテスト用電池は流通経路のなかで自然放電し、容量が少なくなっているおそれがありますので、起動時はインターネット接続により時間を取得するか、マウス操作による時刻の設定が必要です。

【インターネット接続により日時を設定する】

①LAN ケーブルを使用して、サーマルカメラをインターネットに接続してください。本製品は無線（Wi-Fi）には対応していません。

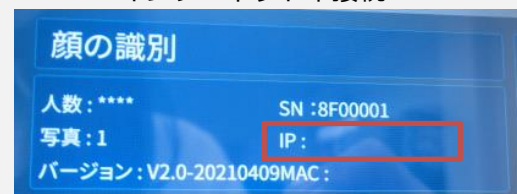


※デバイス画面下に IP アドレスが表示されない場合（下記右画像）は、インターネットに接続できていない可能性が考えられます。6 **トラブルシューティング**を参照してください。IP アドレスを固定で設定したい場合は、5.4 **ネットワーク設定**を参照してください。

インターネット接続中



インターネット未接続



②サーマルカメラがインターネット接続により自動的に時刻を取得します。

【手動で日時を設定する】

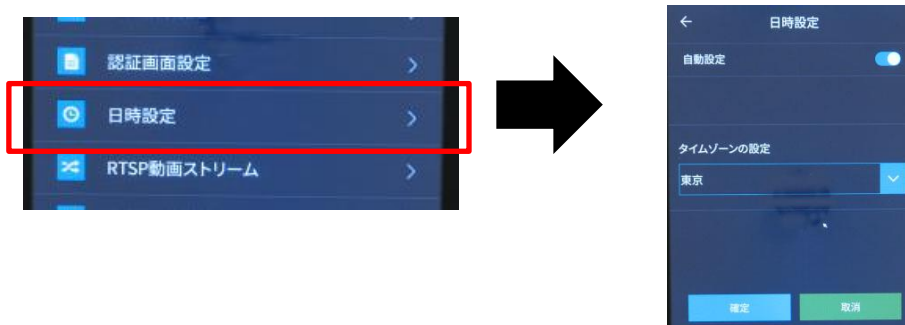
インターネット接続できない場合は、手動で日時を設定してください。

①**4.4 設定画面の起動**に従ってアプリを立ち上げます。

②「システム設定」をクリックします。



③「日時設定」をクリックします。



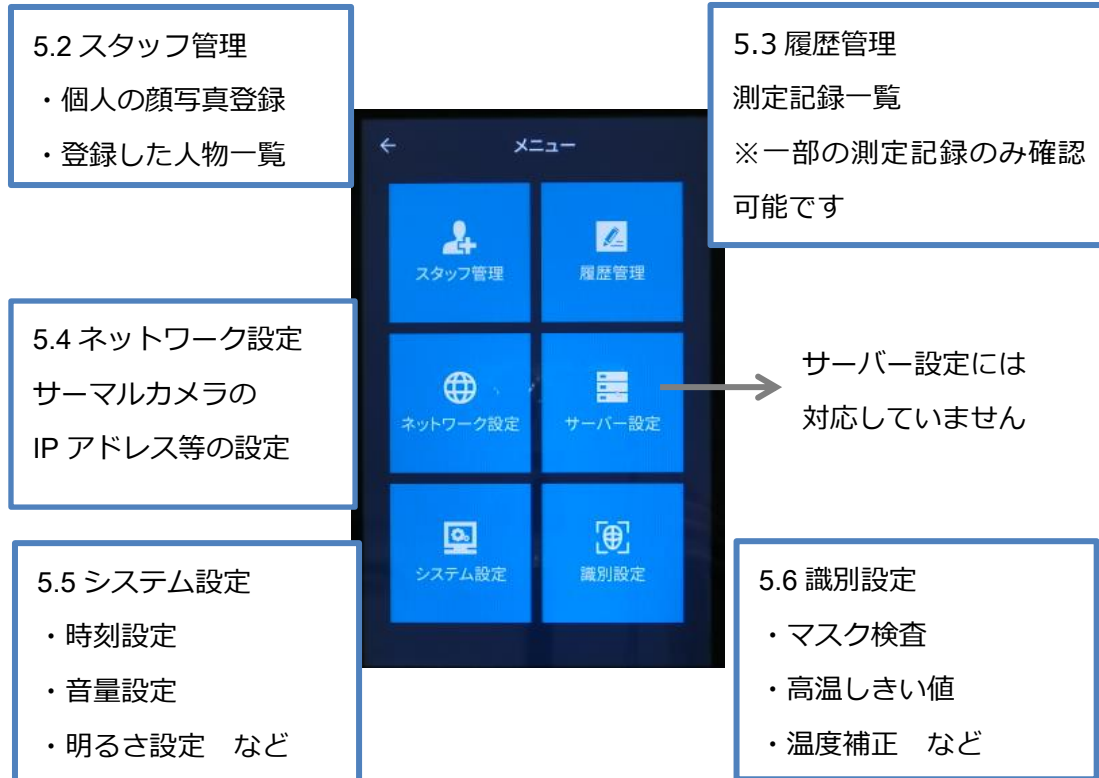
④「自動設定」をOFFにして、日時を設定してください。



5. 設定画面の詳細

設定画面の起動方法は 4.4 設定画面の起動をご確認ください。

5.1. メニュー



5.2. スタッフ管理

- 本項目で登録したユーザーを識別するためには、識別設定から顔認識：ON に設定してください（5.6.1 顔認識）。初期設定では顔認識は行いません。
- 顔認識を行う場合は、一部の測定記録のみ確認可能になり、全ての記録は確認できませんのでご了承ください。詳細は 5.3.4 顔認識を行う場合の通行履歴（測定記録）をご確認ください。
- サーマルカメラ本体の前に立って一人ずつ登録可能ですが、複数人の一括登録や測定時の写真を用いた登録には対応していません。



※「一括ユーザー導入」には対応していません

5.2.1. 新規ユーザー

顔写真、人物名を登録します。

カメラの映像が映ります
「撮影」ボタンを押して登録する人物を撮影
します

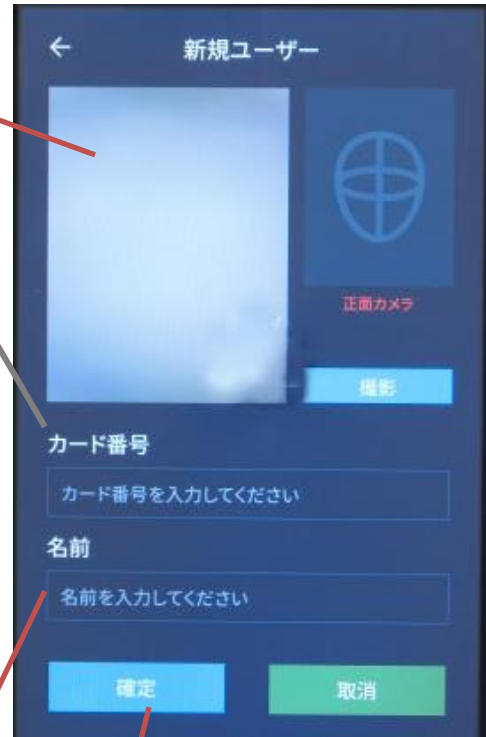
カード番号欄は対応していませんので
入力不要です

名前を入力します
クリックするとキーボードが表示されます



日本語入力 (ローマ字入力)
と英語入力切り替え

数字とアルファベット切り替え



「確定」をクリックしてユーザーを登録します



5.2.2. ユーザー

登録したユーザーを一覧で表示します。



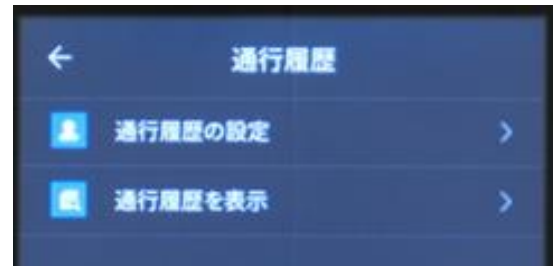
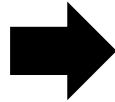
5.2.3. 顔登録に使用する写真注意事項

顔登録に使用する写真を撮影する際は以下の条件下での撮影を推奨します。

登録時はマスクを外して登録してください。

○	×
<ul style="list-style-type: none"> ・顔を正面から撮影してください ・シンプルな白背景をご用意ください ・顔の明るさが均等になるよう撮影してください ・頭の部分が写真の上から 3 分の 1 程度を占める近さで撮影してください 	<ul style="list-style-type: none"> ・マスクをしている ・顔が上を向いている、下を向いている ・頭が傾いている ・横顔 ・写真がぼやけている ・明るさが均等でない、暗い ・複数人映っている ・顔の一部が映っていない ・目をつぶっている、口を大きく開けている

5.3. 通行履歴（測定記録）



5.3.1. 通行履歴の設定

【パノラマ画像保存】 対応していません

【顔画像保存】

チェックを入れると測定時の写真を保存します。チェックを外すと測定時の写真を保存しません。

【ゲスト履歴保存】

チェックを入れると顔登録していない人（ユーザー以外）も測定履歴を保存します。チェックを外すと顔登録していない人の測定履歴は保存しません。



5.3.2. 通行履歴を表示

測定時の記録を表示します。

- 測定時の記録（通行履歴）のみを削除することはできません。通行履歴を削除したい場合は **5.5.8 デバイスについて**を参照のうえ「工場出荷段階に初期化」を行ってください。
- 顔認識を ON にして使用される場合は、測定の記録を一部確認できます。**記録される条件については **5.3.4 顔認識を行う場合の通行履歴（測定記録）**を参照してください。

指定した開始日時～終了日時までの通行履歴を表示します。
再度全て表示する場合はリセットを押してください。

【名前】
登録している場合は登録名、登録していない場合は「ゲスト」と表示されます

【登録 ID】
登録している場合は「従業員」と表示されます。

【通行時間】
測定した時間と温度が表示されます。

測定時の写真が表示されます

名前	登録ID	通行時間	写真
田中たろう	従業員	2021/09/10 09:48 温度: 36.5°C	[写真]
田中たろう	従業員	2021/09/10 09:48 温度: 36.5°C	[写真]
テスト	従業員	2021/09/10 09:47 温度: 36.4°C	[写真]
テスト	従業員	2021/09/10 09:47 温度: 36.5°C	[写真]
ゲスト		2021/09/10 09:28 温度: 36.6°C	[写真]
ゲスト		2021/09/10 09:27 温度: 36.5°C	[写真]
ゲスト		2021/09/10 09:27 温度: 36.4°C	[写真]
ゲスト		2021/09/10 08:39 温度: 36.5°C	[写真]

5.3.3. Excel の出力

USB メモリにサーマルカメラの通行履歴を出力します。

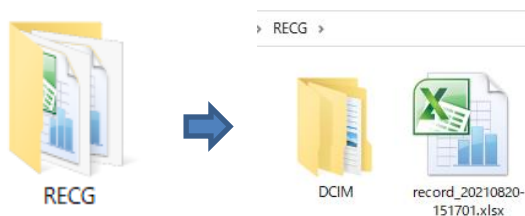
本製品は USB ポート (USB2.0 Type-A メス) を一つのみ有するため、マウスと USB メモリを同時に接続するためには USB ハブが必要です。

① USB メモリをサーマルカメラに挿します。

② 「通行履歴」 右上の出力ボタンをクリックすると、USB メモリに記録が出力されます。



③ USB メモリに RECG フォルダが作成され下層にエクセルと DCIM(写真フォルダ)が自動生成されます。



④Excel は下記の内容が出力されます。

※【人員番号】【チェックイン通過】【結果の出力】には対応していません。

人員番号	名前	チェックインタイム	チェックイン大画像名	温度	チェックイン通過	結果の出力
-1		2021/09/10 08:39:27	/RECG/DCIM/20210910/unmatch_face-1631234367003.jpg	36.50	0	成功
-1		2021/09/10 09:27:41	/RECG/DCIM/20210910/unmatch_face-1631237261130.jpg	36.40	0	成功
-1		2021/09/10 09:27:53	/RECG/DCIM/20210910/unmatch_face-1631237273977.jpg	36.50	0	成功
-1		2021/09/10 09:28:03	/RECG/DCIM/20210910/unmatch_face-1631237283647.jpg	36.60	0	成功
2	テスト	2021/09/10 09:47:52	/RECG/DCIM/20210910/match_face-1631238472241.jpg	36.50	1	成功
2	テスト	2021/09/10 09:47:57	/RECG/DCIM/20210910/match_face-1631238477262.jpg	36.40	1	成功
1	田中たろう	2021/09/10 09:48:07	/RECG/DCIM/20210910/match_face-1631238467889.jpg	36.50	1	成功
1	田中たろう	2021/09/10 09:48:24	/RECG/DCIM/20210910/match_face-1631238504212.jpg	36.50	1	成功
2	テスト	2021/09/10 13:44:27	/RECG/DCIM/20210910/match_face-1631252667285.jpg	36.60	1	成功

【チェックインタイム】

測定時の時刻

【温度】

測定時の温度

【名前】

登録している場合は登録名、
登録していない場合は空欄です

【チェックイン大画像名】

測定時の画像のパス

DCIM フォルダに日付ごとに測定時の写真が保存されています。

REGC > DCIM		名前	更新日時
		20210727	2021/08/20 6:17
		20210804	2021/08/20 6:17
		20210805	2021/08/20 6:17
		20210819	2021/08/20 6:17
		20210820	2021/08/31 23:39
		20210823	2021/08/31 23:39
		20210824	2021/08/31 23:39
		20210825	2021/08/31 23:39
		20210826	2021/08/31 23:39
		20210827	2021/08/31 23:39
		20210828	2021/08/31 23:39
		20210830	2021/08/31 23:39
		20210831	2021/08/31 23:39

match_face-1629426373680.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629426439679.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629426695488.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629426714964.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629426764253.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629426817756.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629426897049.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629426921117.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629426941352.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
match_face-1629436470459.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629425479715.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629425483354.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629425592662.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629425615019.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629426285785.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629426407431.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629436556542.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629436578953.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629436626622.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル
unmatch_face-1629436693752.jpg	2021/08/20 6:17	JPG ファイル

5.3.4. 顔認識を行う場合の通行履歴（測定記録）

初期設定は顔認識：OFF と設定されておりますので、全ての記録が蓄積されます。

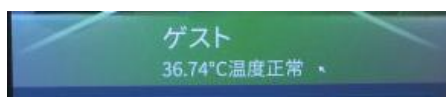
識別設定で顔認識：ON（5.6.1 顔認識）に設定変更して使用される場合は、一部の記録のみ蓄積可能です。全ての記録が蓄積されるわけではございませんのでご了承ください。

測定時に温度が表示された後、顔認識を行う前にカメラ前から離れてしまった場合、測定記録（通行履歴）は残りません。

顔認識が終わるまでカメラの前でお待ちください。



温度のみが表示されている段階では測定記録は残りません。



「ゲスト」もしくは「登録名」が表示される（顔認識が終わる）と、測定記録が残ります



5.4. ネットワーク設定



※ご利用可能なネットワーク設定（IP アドレス等）についてはネットワーク管理者にご確認ください。

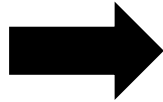
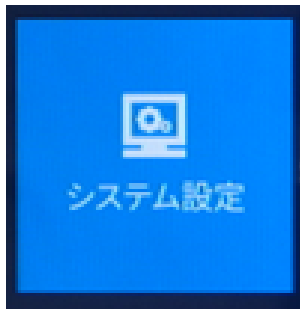
※Wi-Fi には対応していません。有線 LAN のみ接続可能です。



自動で IP アドレスを取得する場合は【DHCP】で「オン」を選択します。初期状態で「オン」が設定されています。

IP アドレスを固定したい場合は【DHCP】「オフ」を選択して【IP アドレス】【サブネットマスク】【ゲートウェイ】【DNS】を入力し、「保存」をクリックします。

5.5. システム設定



【明るさの設定】【ドア制御設定】
【RTSP 動画ストリーム】には
対応していません

5.5.1. 言語設定

当社は日本語のみをサポートしております。

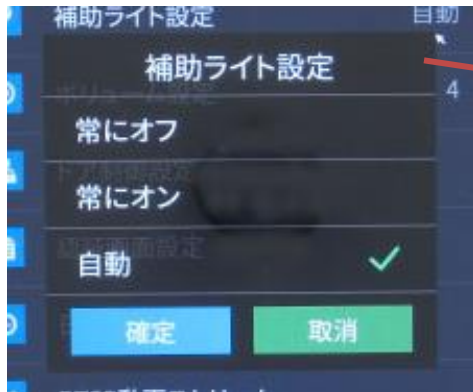


5.5.2. 補助ライト設定

サーマルカメラ上部のライトを常に点灯する、常に消灯する、自動（暗い場所で動体を検知したときのみ点灯）を設定できます。

初期設定は自動に設定されています。

※（別売）卓上スタンドやポールスタンドのライトはこちらの設定では制御できません。
常に点灯した状態です。



5.5.3. ボリューム設定

初期設定は8で設定されています。設定範囲は0～10です。

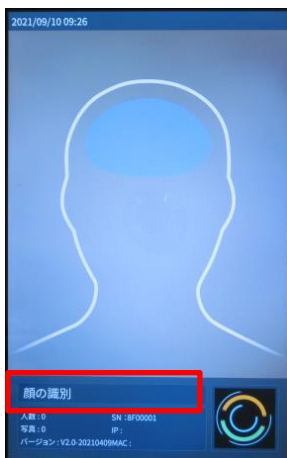


5.5.4. 認証画面設定



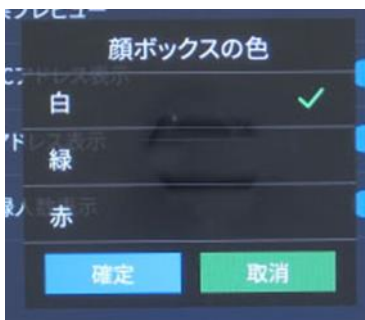
【会社名】

測定画面下部に表示する会社名を設定します。初期設定では「顔の識別」と表示されています。詳細な設定方法は **4.5.3 会社名の入力** をご参照ください。



【顔ボックスの色】

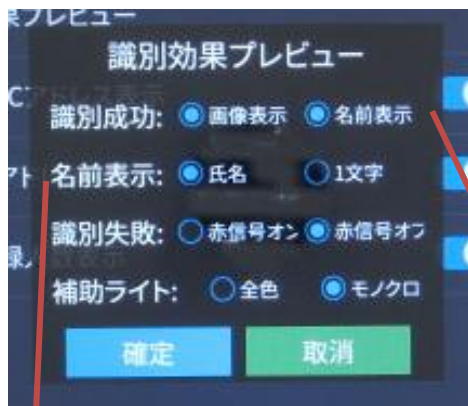
測定時に画面に表示する顔枠の色を白、緑、赤から選択可能です。



【識別効果プレビュー】

顔登録した人物を認識時の測定画面の表示の設定を行います。

※【識別失敗】【補助ライト】には対応していません。



【識別成功】

識別成功時に測定画面に画像や名前を表示するか非表示かを選択します

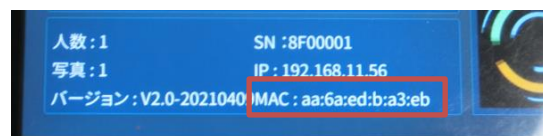


【名前表示】

識別成功時に測定画面に名前を全て表示するか一文字目だけを表示するか選択します

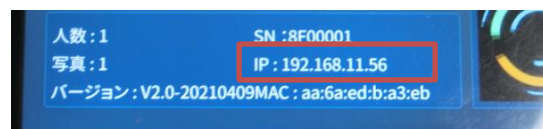
【MAC アドレス表示】

測定画面の MAC アドレス表示／非表示を切り替えます。



【IP アドレスの表示】

測定画面の IP アドレス表示／非表示を切り替えます。



【登録人数の表示】

5.2 スタッフ管理で登録した人数を測定画面に表示／非表示を切り替えます。



5.5.5. 日時設定



【自動設定】オンにすると、サーマルカメラの自動で時刻を取得します。
 【タイムゾーン】は「東京」を選択してください。
 ※インターネット接続が必要です。



【自動設定】オフにすると、手動で時刻を設定可能です。

5.5.6. ストレージ容量

デバイスの残り容量と使用済み容量を確認できます。

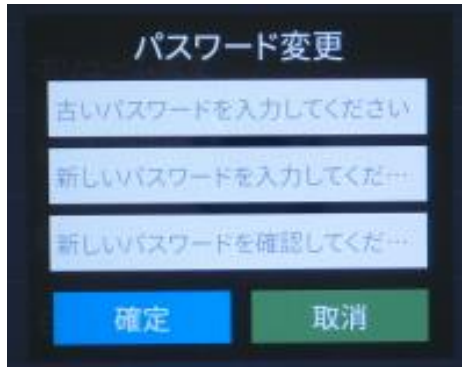


5.5.7. パスワード変更

アプリ（設定画面）起動時に入力するパスワード（初期設定：123456）を変更します。

6～12桁の数字を設定可能です。

※変更後のパスワードはメモ等で記録してください。次にアプリ起動時に必要です。



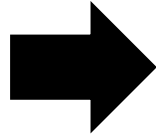
5.5.8. デバイスについて



【システムメンテナンス】
デバイスの再起動時間を設定します。
月に1回再起動します。
変更しないでください。

【工場出荷時の設定に戻す】
デバイスの全ての情報（通行履歴やユーザー情報）を削除し、出荷状態に戻します。

5.6. 識別設定



右側のスクロールバーで操作してください。
(マウスホイールには反応しません)



【マルチ認識】は
温度測定には対応していません

5.6.1. 顔認識

ONにした場合、測定後に **5.2 スタッフ管理** に登録されているユーザーであるかを測定時に判定します。初期設定は OFF です。

顔認識を ON にした場合、一部の記録のみが蓄積され、全ての記録が蓄積されません。詳細は **5.3.4 顔認識を行う場合の通行履歴（測定記録）** をご確認ください。



5.6.2. 温度検出

ON にすると温度を測定します。OFF にすると温度を測定しません。初期設定は ON です。

5.6.3. 温度補正值

温度の補正値を-1 から+1 まで入力可能です。

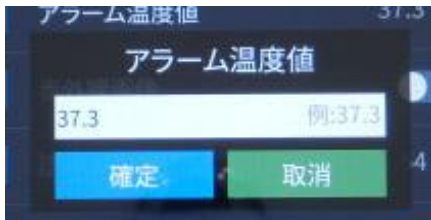


5.6.4. アラーム温度値

「アラーム温度値」以上の温度が測定されるとアラームが鳴ります。

初期設定は 37.3℃以上でアラームが鳴ります。

詳細な設定方法は [4.5.1 高温アラームの温度設定](#)をご参照ください。



5.6.5. 赤外線画像

測定画面左上に赤外線（白黒）の映像を表示します。初期設定は OFF です。

5.6.6. 認識閾値

顔認識のしきい値を設定します。初期設定、推奨は 54 です。

しきい値を小さく設定すると、他人を誤って登録済みの人と判定しやすくなります。（B さんを A さんと判定してしまう）

しきい値を大きく設定すると、本人を本人と判定しにくくなります。（A さんを A さんと判定しなくなる）

ご利用環境に合わせて調整してください。

登録済みの人がゲスト判定されやすい場合は閾値を低く設定してください。誤って他の人と判定されやすい場合は閾値を高く設定してください。



5.6.7. 生体検出、生体閾値

ON にすると測定対象者が生体であるかを判定します。写真等を測定しません。

OFF にすると写真等生体以外にも反応します。

初期設定は OFF です。

ポスター等生体以外の顔が画角に映る場合は、ポスターに反応しないよう生体検出を ON にしてご使用ください。ただし、生体検出を ON にした場合、長時間停止して測定している人を写真と誤判定する可能性もございますので、生体以外の顔が画角に映らない場合は OFF のままご使用ください。

生体閾値の調整が可能で、数字が大きいほど生体検出の判定が厳しくなります。初期設定、推奨は 8 です。

生体検出 ON 時に写真を測定すると測定画面には以下のように表示されます。

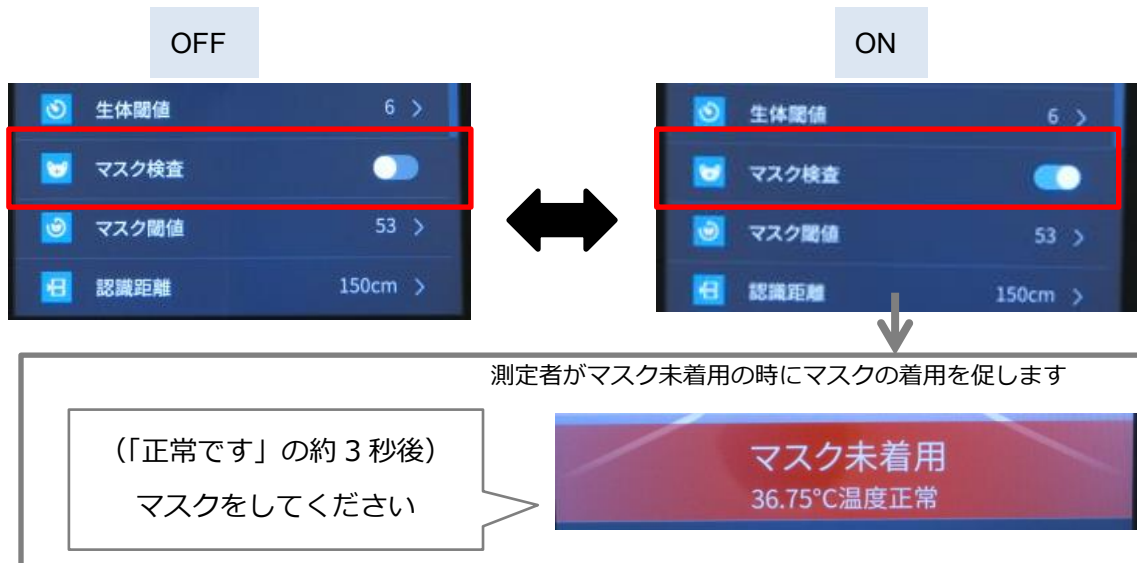


5.6.8. マスク検査、マスク閾値

ON にするとマスクの着用有無を判定します。OFF にした場合マスクの着用有無を判定しません。詳細な設定方法は [4.5.2 マスク検査の設定](#) をご参照ください。

マスク検査のしきい値の初期設定、推奨は 53 です。

しきい値を小さく設定すると、マスク未着用の場合でも誤ってマスクを着用していると判定しやすくなります。しきい値を大きく設定すると、マスクを着用している場合でも誤ってマスク未着用と判定しやすくなります。ご利用環境に合わせて調整してください。



5.6.9. 認識距離

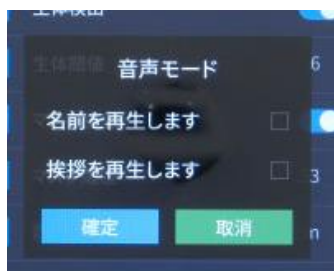
カメラと測定対象者の距離を設定します。設定範囲は50cm～150cmです。初期設定は50cmです。

認識距離を設定後にサーマルカメラの再起動（電源の抜き差し）を行うと設定が反映されます。また、再起動後に他の識別設定を変更すると、認識距離が150cmに設定されてしまいますので、再起動後に設定変更した場合はもう一度再起動を行ってください。

※50cmに設定しても顔の大きさや環境によっては70cm程度まで離れていても測定されません。



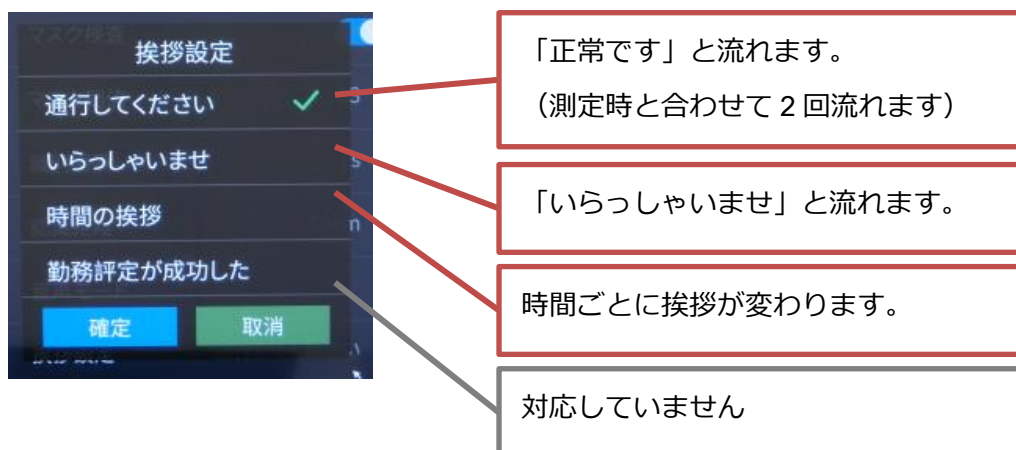
5.6.10. 音声モード、挨拶設定



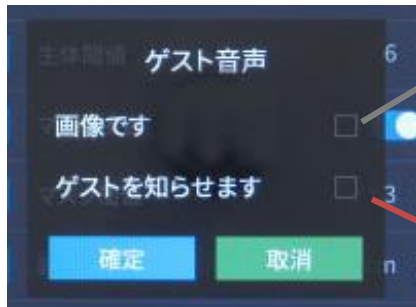
※【名前を再生します】には対応していません。

【挨拶を再生します】

ONにすると5.2 **スタッフ管理**で登録した人が測定された場合に挨拶設定で設定した挨拶を再生します。初期設定はOFFです。



5.6.11. ゲスト音声



対応していません

顔登録していない人が測定された場合に「ゲストです。登録してからお入りください」と流れます。初期設定はOFFです。

5.6.12. 露出補正值

カメラの露出値（写真の明るさ）を調整します。値が大きいと明るくなり、小さいと暗くなります。初期設定、推奨は0です。



6. トラブルシューティング

本製品を使用した際のトラブルシューティングを下記に記します。発生した問題が以下に記載した手順で解決できない場合や発生した問題が記載されていない場合は、お手数ですが末尾の **7.お問い合わせ先**までお問い合わせください。

● サーマルカメラが起動しない。測定画面が起動しない。

⇒以下 4 点をご確認ください。

①本製品は数分間動体を検知していない場合、スクリーンセーバーが起動し、画面に何も映らない状態になります。カメラの前に立っても、画面が起動しないか確認してください。詳細は **4.3 スクリーンセーバー**をご確認ください。

②ご使用されている AC アダプターの規格をご確認ください。

コンセントプラグ部分の「出力」「Output」「o/p」「輸出」等に「12V2A」もしくは「12V/2000mA」と表示があるかご確認ください。

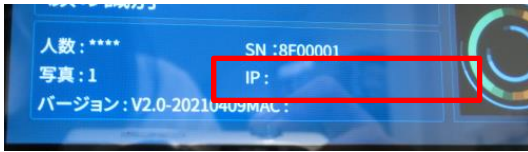
異なる表示が記載されている場合は当社推奨規格の AC アダプターをご使用のうえ、起動をご確認ください。推奨規格は **2.3.1 必須**をご確認ください。

③電源を入れなおすと改善される場合がございます。一度 AC アダプターを抜き差ししてご確認ください。

④（別売）卓上スタンドや（別売）ポールスタンドを使用されている場合は、一度スタンドからサーマルカメラを取り外し、スタンドを介さずに AC アダプターを接続して確認してください。スタンドを介さない場合に電源がつく場合は、サーマルカメラではなくスタンドに不具合が発生している可能性が考えられます。お手数ですが末尾の **7.お問い合わせ先**までお問い合わせください。

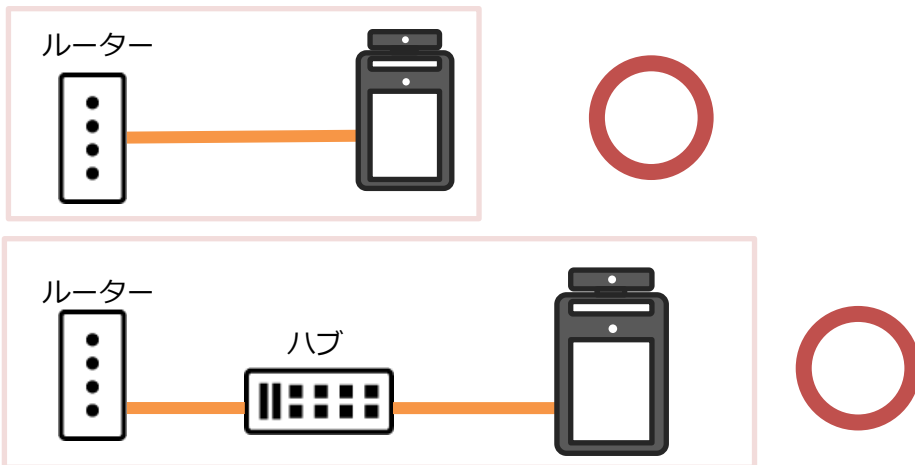


- LAN ケーブルを接続したときに、IP アドレスが表示されない。日時の取得ができない。

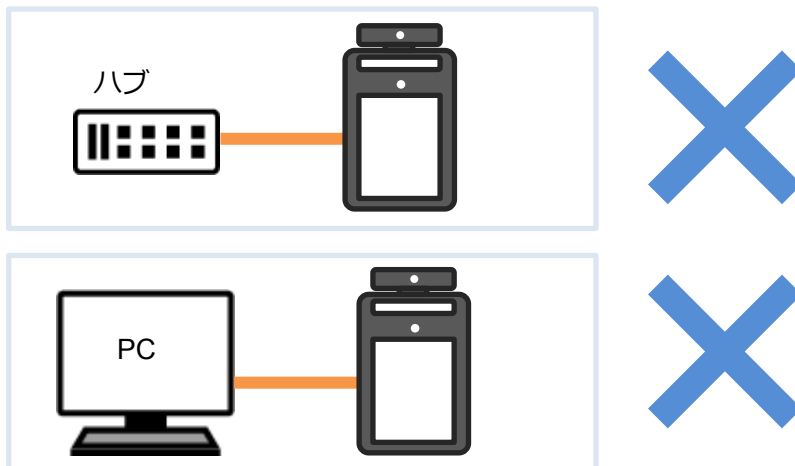


⇒以下 2 点をご確認ください。

- ① サーマルカメラはルーターもしくは、ルーターに繋がっているハブに接続されているかご確認ください。



PC に直接接続していただいている場合や、独立したハブに接続されている場合、サーマルカメラは IP アドレスの取得（インターネット接続）ができません。



- ② 接続されているルーターの DHCP サーバ機能(※1)が無効になっている場合、サーマルカメラは IP アドレスの取得に失敗します。DHCP サーバ機能により IP アドレスが取得可能なネットワーク環境でご利用ください。詳しくはネットワーク管理者にご確認ください。

ルーターの DHCP サーバ機能を無効のままご使用されたい場合（サーマルカメラに固定の IP アドレスを割り当てたい場合）は、**5.4 ネットワーク設定**を参照してください。ご利用可能なネットワーク設定（IP アドレス等）についてはネットワーク管理者にご確認ください。

(※1)DHCP サーバ機能とはルーターが IP アドレスなどネットワーク利用に必要な設定を自動的に接続機器（PC やサーマルカメラ）に割り当てる機能です。

● **測定記録が一部残っていない。**

⇒顔認識を行う前にカメラ前から離れてしまった場合、測定記録（通行履歴）は残りません。詳しくは、**5.3.4 顔認識を行う場合の通行履歴（測定記録）**をご参照ください。

● マウスが反応しない。カーソルが表示されない。

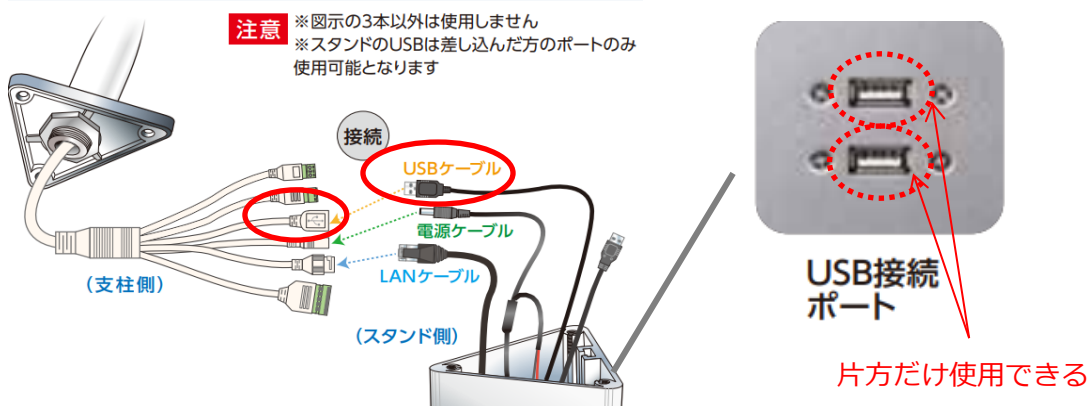
⇒以下4点をご確認ください。

- ① (別売) 卓上スタンドまたは (別売) ポールスタンドをご使用の場合で、USB 接続ポートが2つある場合はどちらか片方のみ使用できます。USB 接続ポートを差し換えてご確認ください。

(別売) ポールスタンドの例

※ロットによって製品の見た目、取扱説明書は異なります。

※詳しくは (別売) 卓上スタンドまたは (別売) ポールスタンドポートに付属している組み立て説明書をご確認ください。

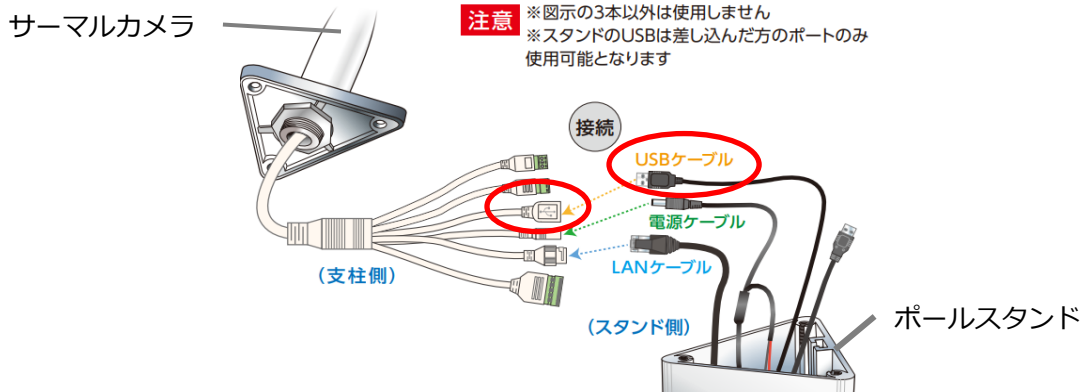


- ② (別売) 卓上スタンドまたは (別売) ポールスタンドをご使用の場合、スタンド内部のUSB ケーブルがカメラ本体のUSB ポートに接続されているかご確認ください。

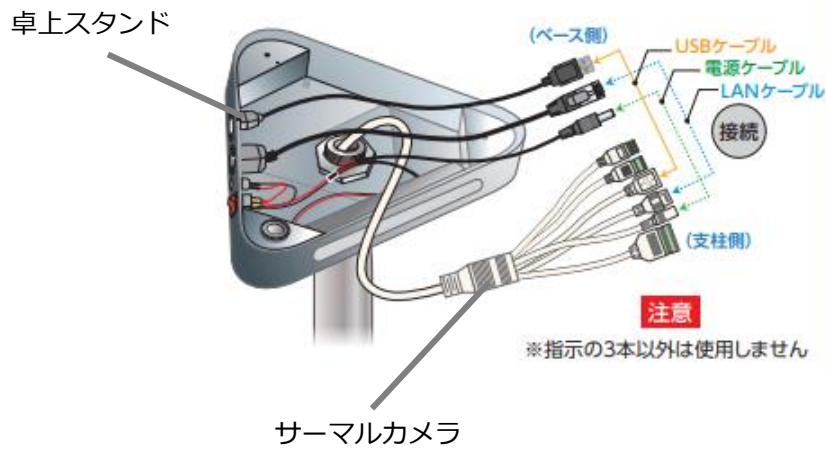
※ロットによって製品の見た目、取扱説明書は異なります。

※詳しくは (別売) 卓上スタンドまたは (別売) ポールスタンドポートに付属している組み立て説明書をご確認ください。

(別売) ポールスタンドの例



(別売) 卓上スタンドの例



③他のマウスをお持ちの場合、マウスを変えてお試してください。

④ (別売) 卓上スタンドや (別売) ポールスタンドを使用されている場合は、一度スタンドからサーマルカメラを取り外し、スタンドを介さずにマウスを接続して確認してください。スタンドを介さない場合にマウスが使用できる場合は、サーマルカメラではなくスタンドに不具合が発生している可能性が考えられます。お手数ですが末尾の **7.お問い合わせ先**までお問い合わせください。



7. お問い合わせ先

株式会社 アーテック お客様相談窓口

Eメールによるお問い合わせ support@artec-kk.co.jp

お電話によるお問い合わせ **072-990-5656**